

2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年8月5日

上場会社名 三浦工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6005 URL <https://www.miuraz.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員CEO (氏名) 宮内 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括本部長 (氏名) 廣井 政幸 TEL 089-979-7012
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	27,438	△0.8	3,086	21.9	3,249	23.1	2,303	29.0	2,316	29.9	2,048	△28.5
2021年3月期第1四半期	27,646	1.4	2,531	△1.2	2,640	△0.2	1,785	△6.8	1,783	△7.5	2,863	336.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	20.55	20.51
2021年3月期第1四半期	15.82	15.79

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	191,063	145,179	145,141	76.0
2021年3月期	196,342	145,498	145,447	74.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	14.00	—	21.00	35.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	16.00	—	20.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	66,500	8.0	8,600	7.2	8,700	7.3	6,300	9.3	55.89
通期	141,500	5.0	18,400	3.0	18,700	2.9	13,500	6.3	119.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期1Q	125,291,112株	2021年3月期	125,291,112株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	12,554,163株	2021年3月期	12,554,133株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期1Q	112,736,969株	2021年3月期1Q	112,696,090株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。



そのひらめきに、愛はあるか。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響がワクチン接種により改善の兆しは見込まれておりますが、依然として収束はしておらず、先行きの不透明感は続いております。

このような状況の中で当社グループは、お客様と社員の安全確保を第一優先とし、感染防止対策を実施した上で、エネルギーの最適化や環境負荷低減の製品開発を進め、「トータルソリューション」の提案活動を推進し、お客様に製品、サービスを提供しております。

当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、国内においては、メンテナンス事業が堅調に推移しておりますが、機器販売事業は設備投資需要に回復の兆しがみられるものの、小型貫流ボイラ及び関連機器の販売は昨年度と同等に推移しており、また船用機器、ランドリー機器の販売は低調に推移しました。海外においては、メンテナンス事業は堅調に推移しており、機器販売事業は昨年度新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた地域では、設備投資需要の回復がみられました。利益面につきましては、メンテナンス事業が堅調に推移したこともあり、増益となりました。この結果、売上収益は27,438百万円(前年同期比0.8%減)、営業利益は3,086百万円(前年同期比21.9%増)、税引前四半期利益は3,249百万円(前年同期比23.1%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,316百万円(前年同期比29.9%増)となりました。

セグメントの経営成績の状況は、以下のとおりであります。

①国内機器販売事業

国内機器販売事業において、前期は好調に推移した船用機器が、当期は国内での新造船建造量の減少により販売が大きく落ち込んでおります。この結果、当事業の売上収益は10,879百万円と前年同期(11,573百万円)に比べ6.0%減となりました。セグメント利益につきましては、当社の商品群の中で利益への影響が小さい船用機器等の販売が減少しましたが、一方で利益率の高い製品や部品の販売が微増になったことにより、338百万円と前年同期(67百万円)に比べ398.5%増となりました。

②国内メンテナンス事業

国内メンテナンス事業は、有償保守契約件数の増加により売上を伸ばしました。この結果、当事業の売上収益は8,616百万円と前年同期(7,912百万円)に比べ8.9%増となりました。セグメント利益につきましては、2,383百万円と前年同期(2,206百万円)に比べ8.0%増となりました。

③国内ランドリー事業

国内ランドリー事業は、新型コロナウイルス感染症によるホテルや病院などのリネンサプライやクリーニングの需要減少により、お客様の設備投資意欲が引続き減退しているため、売上は低調に推移しました。この結果、当事業の売上収益は2,427百万円と前年同期(2,988百万円)に比べ18.8%減となりました。また、減収により、セグメント損失は110百万円(前年同期はセグメント損失78百万円)となりました。

④海外機器販売事業

海外機器販売事業は、前期は新型コロナウイルス感染症の影響で減少しておりました国や地域で設備投資需要に回復がみられることもあり売上が増加しました。一方中国では、環境規制方針推進の遅れや米中関係の不透明さにより、設備投資に対して慎重な姿勢がとられており、売上が低調に推移しました。この結果、当事業の売上収益は3,793百万円と前年同期(3,587百万円)に比べ5.7%増となりました。セグメント利益につきましては、190百万円と前年同期(93百万円)に比べ104.2%増となりました。

⑤海外メンテナンス事業

海外メンテナンス事業は、各国での有償保守契約の積極的な取得により売上を伸ばしました。この結果、当事業の売上収益は1,707百万円と前年同期(1,572百万円)に比べ8.6%増となりました。セグメント利益につきましては、300百万円と前年同期(279百万円)に比べ7.8%増となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月14日に公表した第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては変更しておりません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	37,428	31,506
営業債権及びその他の債権	38,628	33,115
その他の金融資産	20,428	23,772
棚卸資産	19,664	23,004
その他の流動資産	869	825
流動資産合計	117,018	112,224
非流動資産		
有形固定資産	41,471	41,411
使用权資産	7,376	7,516
のれん及び無形資産	13,511	13,654
その他の金融資産	13,895	12,864
退職給付に係る資産	1,175	1,202
繰延税金資産	1,656	1,961
その他の非流動資産	235	227
非流動資産合計	79,323	78,838
資産合計	196,342	191,063

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
リース負債	2,539	2,619
営業債務及びその他の債務	13,915	12,507
その他の金融負債	368	246
未払法人所得税等	3,507	1,061
引当金	823	775
契約負債	11,462	12,759
その他の流動負債	11,549	9,213
流動負債合計	44,165	39,183
非流動負債		
リース負債	4,598	4,655
退職給付に係る負債	71	83
引当金	1	1
繰延税金負債	1,616	1,573
その他の非流動負債	389	387
非流動負債合計	6,677	6,700
負債合計	50,843	45,884
資本		
資本金	9,544	9,544
資本剰余金	10,839	10,839
利益剰余金	129,168	129,327
自己株式	△6,913	△6,913
その他の資本の構成要素	2,807	2,343
親会社の所有者に帰属する持分合計	145,447	145,141
非支配持分	51	37
資本合計	145,498	145,179
負債及び資本合計	196,342	191,063

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	27,646	27,438
売上原価	16,318	15,589
売上総利益	11,328	11,848
販売費及び一般管理費	8,766	9,005
その他の収益	192	267
その他の費用	221	24
営業利益	2,531	3,086
金融収益	150	182
金融費用	41	19
税引前四半期利益	2,640	3,249
法人所得税費用	854	945
四半期利益	1,785	2,303
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,783	2,316
非支配持分	2	△12
四半期利益	1,785	2,303
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	15.82円	20.55円
希薄化後1株当たり四半期利益	15.79円	20.51円

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	1,785	2,303
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	812	△504
純損益に振り替えられることのない項目合計	812	△504
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	265	248
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	265	248
税引後その他の包括利益	1,077	△255
四半期包括利益	2,863	2,048
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,859	2,062
非支配持分	4	△14
四半期包括利益	2,863	2,048

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素
2020年4月1日	9,544	10,800	120,836	△6,933	1,346
四半期利益	—	—	1,783	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	812
四半期包括利益合計	—	—	1,783	—	812
配当金	—	—	△2,366	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△2,366	△0	—
2020年6月30日	9,544	10,800	120,252	△6,934	2,158

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
在外営業 活動体の 換算差額	合計	合計			
2020年4月1日	△2,319	△973	133,272	33	133,305
四半期利益	—	—	1,783	2	1,785
その他の包括利益	263	1,076	1,076	1	1,077
四半期包括利益合計	263	1,076	2,859	4	2,863
配当金	—	—	△2,366	—	△2,366
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△2,367	—	△2,367
2020年6月30日	△2,055	102	133,765	37	133,802

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素
2021年4月1日	9,544	10,839	129,168	△6,913	3,058
四半期利益	—	—	2,316	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△504
四半期包括利益合計	—	—	2,316	—	△504
配当金	—	—	△2,367	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	209	—	△209
所有者との取引額等合計	—	—	△2,157	△0	△209
2021年6月30日	9,544	10,839	129,327	△6,913	2,344

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	在外営業 活動体の 換算差額	合計			
2021年4月1日	△250	2,807	145,447	51	145,498
四半期利益	—	—	2,316	△12	2,303
その他の包括利益	249	△254	△254	△1	△255
四半期包括利益合計	249	△254	2,062	△14	2,048
配当金	—	—	△2,367	—	△2,367
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△209	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△209	△2,367	—	△2,367
2021年6月30日	△1	2,343	145,141	37	145,179

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

IFRS		新設・改訂の概要
IFRS第4号	保険契約	IBOR改革に伴い、既存の金利指標を代替的な金利指標に置換える時に生じる財務報告への影響に対応するための改訂
IFRS第7号	金融商品：開示	
IFRS第9号	金融商品	
IFRS第16号	リース	

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、主にボイラ、ランドリー機器及び関連機器等の製造販売・メンテナンスを手がけており、国内事業は当社及び国内連結子会社が、海外事業は海外連結子会社が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取扱い製品について各地域から包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは、製造販売・メンテナンス体制を基礎として国内・海外事業別のセグメントから構成されており、「国内機器販売事業」「国内メンテナンス事業」「国内ランドリー事業」「海外機器販売事業」「海外メンテナンス事業」を報告セグメントとしております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりであります。

なお、セグメント間の内部売上収益及び振替高は、市場実勢価格を勘案して決定された金額に基づいております。

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	要約 四半期 連結損益 計算書 計上額
	国内 (注) 1			海外 (注) 1						
	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業	ランド リー 事業	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業					
売上収益										
外部顧客への売上収益	11,573	7,912	2,988	3,587	1,572	27,634	12	27,646	—	27,646
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	724	42	3	54	14	839	130	969	△969	—
計	12,298	7,955	2,991	3,642	1,586	28,474	142	28,616	△969	27,646
セグメント利益又は損失 (△)	67	2,206	△78	93	279	2,567	19	2,587	△55	2,531
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	41
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,640

(注) 1 報告セグメントの「国内」の区分は当社及び国内連結子会社、「海外」の区分は海外連結子会社の事業活動に係るものであります。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループが行っている不動産管理、保険代理業等を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の内部取引消去が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	要約 四半期 連結損益 計算書 計上額
	国内 (注) 1			海外 (注) 1						
	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業	ランド リー 事業	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業					
売上収益										
外部顧客への売上収益	10,879	8,616	2,427	3,793	1,707	27,425	12	27,438	—	27,438
セグメント間の内部売 上収益及び振替高	804	40	24	56	21	948	135	1,083	△1,083	—
計	11,684	8,656	2,451	3,850	1,729	28,373	148	28,521	△1,083	27,438
セグメント利益又は損失 (△)	338	2,383	△110	190	300	3,103	23	3,126	△40	3,086
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	182
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,249

(注) 1 報告セグメントの「国内」の区分は当社及び国内連結子会社、「海外」の区分は海外連結子会社の事業活動に係るものであります。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループが行っている不動産管理、保険代理業等を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の内部取引消去が含まれております。